

本競技会は 2022 年度日本陸上競技連盟規則及び本競技会申し合わせ事項により実施する。

1. 招集について (招集所は管理棟付近に設ける⇒招集完了後に各自で各競技集合場所に集合する)

- ・招集完了時刻は、競技開始時刻を基準として、以下の通りとする。

競技種目	招集開始時刻	招集終了時刻
トラック競技	競技開始 30分前	競技開始 20分前
フィールド競技	競技開始 40分前	競技開始 30分前

- ・リレーのオーダー用紙(競技者係で準備)は招集終了 60 分前(競技開始 80 分前)までに競技者係に提出する。

2. アスリートビブス(ナンバーカード)は主催者で用意し、競技者係で交付する。 **※安全ピンは各自で用意**
(競技者係に配布されたままの大きさを胸と背に四隅をしっかりとピンで止める)

- ・トラック競技においては腰ナンバーカードを使用する。

3. 競技について

- ・本競技場は全天候型のため、競技規則第 143 条②～⑥(スパイクピンの規定)により実施する。
- ・スターティングブロックの使用を認める。
- ・小学生は同一競技者が 2 回不正スタートをした場合は失格とするが、競技には参加させ記録は参考とする。
小学生のスタートの方法はクラウチングが望ましい。スタンディングでも可。
- ・中学男子 100mH / 中学女子 80mH(いずれも非公認競技)は以下の規定で実施する。

	ハードルの高さ	スタート～第 1 ハードル	ハードルの間隔
中学男子 100mH	84.0cm	13.0m	8.0m
中学女子 80mH	76.2cm	12.0m	7.5m

- ・リレー競技において、チーム編成は申し込んだ 6 名以内からの 4 名とする。同一団体から複数のチームを申し込んだ場合、チーム間で競技者の移動は出来ない。 ・リレーのマークテープは各チームで用意する。
- ・リレーの第 1 走者は、バトンパス終了後は自分のレーンに留まり、役員の指示によりスタンド側に出てレーンを空ける。第 4 走者がフィニッシュ後、自チームのマークを外す。
- ・走高跳の競技開始のバーの高さ及び上げ方は、審判長並びに審判員の話し合いで決定する。
- ・走幅跳・砲丸投の試技は各 3 回とする。 砲丸の重量は中学男子=5.00kg 中学女子=2.72kg とする

4. その他の諸注意

- ・プログラム記載事項の訂正は 9:25 まで、もしくは競技開始 1 時間前まで所定の書式で競技者係にて受付ける。
- ・記録証は、希望者に 1 種目につき 200 円で発行する。
- ・競技順序・競技開始時刻などを変更する場合もあるので、場内アナウンスに注意する。
- ・トイレは管理事務所のトイレを使用し、テニスコートのトイレは使用しない。
- ・上記の管理事務所等スパイクでの立ち入り禁止区域があるので十分注意する。
- ・本競技場はサブトラックが無いので競技場内に練習エリアを設けるので、競技を妨げないように、また事故を起こさないよう注意してウォーミングアップ等を行う。
- ・**テニスコート及び連絡通路(橋)はウォーミングアップ禁止。 付近に立ち入り禁止。**
- ・主催者は、傷害・紛失・その他の事故やトラブルについては、応急措置を除き一切の責任を負わない。
- ・参加者は、各自の責任において参加し、特に競技中に不調を感じた時は直ちに競技を中止するなど健康管理に注意する。
- ・競技場の駐車場は役員専用とする。土手を隔てた河川敷に参加者用駐車場が有る(有料=1日 500円)
- ・本競技会の記録は板橋陸協のホームページに 1 週間以内に掲載する。 URL <http://itariku.org>

【新型コロナウイルス感染防止対策注意事項】

1. 感染防止対策について

- ・自己防御の意識が他者への感染防止につながります。”マスク着用” ”手指消毒” 等 出来る限りの注意をはらい自己責任で健康管理を行い競技会に参加する。

2. 競技場への入場制限について

- ・感染防止対策として参加選手以外には下記の入場制限をする。
 - 個人参加の場合は引率者 1 名（選手と合わせて 2 名）の入場を認める。
※父兄であっても選手以外には 1 名の入場しか認めない。
 - 2 名～3 名までの団体参加の場合は引率者 1 名の入場を認める。
 - 4 名～20 名までの団体参加の場合は引率者 3 名までの入場を認める。
 - 21 名以上の団体参加の場合は引率者 5 名までの入場を認める。
- ・**選手は常にアスリートビブス(ナンバーカード)を装着(所持)し選手であることが確認できるようにする。**
- ・入場許可引率者には『ID カード』を発行する。 競技終了後に退出する際は必ず返却する。
- ・ID カードは、必ず首から提げ常に確認しやすいように携帯する。
- ・上記の ”選手” 及び ”入場許可引率者” 以外の観客等の競技場への入場は一切認めない。

※上記の規則を守らない事が判明した場合には、その個人及び団体は競技開始以降であっても競技場から退出していただき、以降の競技には参加できない。

3. 『チェックシート』提出について

- ・参加者全員(競技役員・選手・引率者)が競技場入場時に『チェックシート』を提出する。
- ・『チェックシート』は板橋陸協 HP からダウンロードし、必要事項を記入して当日提出する。
- ・団体参加の場合は、出来るだけ全員分をまとめて提出する。

※『チェックシート』未提出者は競技場に入場できない。

※競技会において感染が確認された場合は、参加者全員の「必要事項」を関係機関に報告することを了承する。

4. 競技者受付について

- ・受付待機エリアを競技場入口 スロープ沿いに設置するので間隔(ソーシャル・ディスタンス)を取り順番を待つ。
- ・受付待機エリアに入れるのは個人・団体とも 2 名までとする。
- ・競技者受付においては ”密” にならないように注意し速やかに受付を済ませる。

5. スタンド待機時について

- ・スタンド待機時は出来るだけ他者との間隔(ソーシャル・ディスタンス)を取り、大声を発しないように注意する。

6. タープ等設営について

- ・スタンド以外の選手待機場所として[タープ]の設営を認める。
- ・事前に設営可能な場所を指定する。 【指定場所以外は設営不可】
- ・タープの周囲を横幕等で囲うことは(密閉防止のため)禁止する。

7. 招集について

- ・競技者係においては出来るだけ ”密” にならないよう注意する。
- ・団体参加の選手は、競技/団体ごと一括して招集を済ませるように心がける。
- ・棄権届も同様に、一括して届け出る。

8. 競技集合場所について

- ・種目により集合場所及び待機方法が異なるので担当競技役員の指示に従う。
- ・組数の多い種目は招集時刻を分散するので、各自の招集時刻を厳守して集合する。